



本研究会の特長

この研究会では、算数・数学教育の実践研究の発表と今日的な算数・数学教育の動向とこれに伴うこれからの算数・数学の指導内容や指導のあり方を多くの参加者とともに学ぶことができます。また、小・中・高・大の先生方が一堂に介する、全国的にも珍しい一年に一度の異校種の交流の場になっており、日頃、なかなか聞けないそれぞれの校種の実践研究の話をうかがえる絶好の機会になっています。

日時

2024(令和6)年1月6日(土)

10:00-16:00(受付 9:30-10:00)

場所

高知県教育センター

高知市大津乙181

資料代

一般 2,500円, 学生 無料

発表

発表 20分, 発表後に研究協議 10分

発表① 水口 蒔(香南市立吉川小学校) 10:10-10:30
アリスモゴンを活用した複式学級における数計算の学習指導についてー考え方を共有する道具としてICTを活用してー

発表② 谷口忠大(南国市立大篠小学校) 10:45-11:15
データを根拠にした「課題発見!課題解決!活動の振り返り」
ー総合的な学習の時間における探究的な課題解決の充実ー

〈 昼休み 12:00-13:00 〉

発表③ 鈴江暢朗(高知市立一宮中学校) 13:00-13:20
関数的な見方・考え方を育成する教材の開発と授業デザイン
ー『ピックの定理』に関数的な視点からアプローチする試みを通してー

発表④ 菅谷真友(高知県立幡農業高等学校) 13:35-13:55
基礎学力定着に向けた家庭学習の取り組みについて
ーおよび自己評価を取り入れた授業改善

シンポジウム「小・中・高の学びのつながりを考える」14:50-15:50

幾井良仁(田野町立田野小学校)

濱田淳一(土佐女子中学校)

大崎雅重(高知県立山田高等学校)

矢田敦之(高知大学)

※昼食について

ご持参頂くか、近隣の飲食施設をご利用ください。

講評Ⅰ 11:30-12:00

発表①②について

中野俊幸先生(高知大学)

講評Ⅱ 14:10-14:40

発表③④について

袴田綾斗先生(高知大学)

情報交換会

同日、18:30より情報交換会を予定しています。参加いただける方は、大会参加申し込みとあわせて、事務局にお知らせ下さい(詳細は、情報交換会参加者希望の方に返信します)。

申し込み・問い合わせ

土佐教育研究会算数・数学部会事務局 畠山佳之(高知市立潮江南小) 088-832-0123 グループウェア